令和3年度

自治会・町内会アンケート

報　告　書

京　都　市

調査期間：令和 3 年 12 月～令和 4 年 2 月

目次

第１章：調査の概要 1
１　調査の目的 1
２　調査の実施要領 1
３　調査票の配布・回収の状況 1
第２章：調査結果の概要 2
１　自治会・町内会の加入状況 2
（１）自治会・町内会の加入率 2
（２）自治会・町内会ごとの加入世帯数 3
２　自治会・町内会への加入について 5
（１）住宅の構成について 5
（２）子育て世帯の割合について 5
（３）高齢世帯の割合について 6
（４）新規転入者の加入状況について 6
（５）外国籍世帯の加入状況について 7
３　町内会の運営状況について 7
（１）未加入者や転入者への呼びかけ方法について 7
（２）住民へ情報を伝える際に使う方法について 8
４　町内会の役員（会長，副会長，会計など）について 8
（１）役員の人数について 8
（２）役員の決め方について 9
（３）役員の任期について 9
（４）役員会議の頻度について 10
（５）役員同士の連絡手段について 10
（６）各職務の役員の負担の度合について 11
５　町内会の活動について 12
（１）新型コロナウイルス感染症影響下の活動状況について 12
（２）新型コロナウイルス感染症の影響下の町内会活動の振り返りについて 14
（３）今後，特に充実・工夫して取り組みたい（または現在取り組んでいる）活動について 14
（４）運営課題について 15
６　町内の日常の様子について 16
７　京都市から支援があるといいと思うものについて 17
８　回答者（町内会長）の属性について 18
（１）性別 18

（２）年代 18
（３）役の兼務 19
（４）現在の町内にお住いの期間 19
（参考）令和３年度　自治会・町内会アンケートの設問 20

第１章：調査の概要

１　調査の目的

京都市が，「京都市地域コミュニティ活性化推進条例」に基づいて，地域住民主体の取組を支援していくに当たり，地域コミュニティの中核である自治会・町内会の現状や課題を把握し，今後の施策づくりに役立てるため，本調査を実施したものである。

２　調査の実施要領

- 調査地域　　京都市
- 調査対象　　京都市内の自治会長・町内会の代表者
- 調査方法　　書面によるアンケート調査
  （郵送回収，またはウェブフォームへの入力）
- 調査期間　　令和３年 12 月～令和４年月２月
- 調査項目　　巻末のアンケート設問参照

３　調査票の配布・回収の状況

配布数	回答数（回答率）
6,213 件	3,227 件（51.9%）

※平成 30 年度アンケートは，配布数 6,477 件，回答数 3,345 件（回答率 51.6%）

＜この報告書の集計方法，数値の取り扱いについて＞

- 集計は百分率（%）によるものとし，集計結果は小数第２位を四捨五入し，小数第１位までを表記している。

- 単数回答（選択肢を１つだけ選ぶ）設問の各選択肢の回答構成比の合計は，四捨五入の関係で 100.0%にならない場合がある。また，複数回答（該当する選択肢をすべて選ぶ）設問の各選択肢の回答構成比の合計は 100.0%を超える場合がある。

- グラフ中の「N=***」は集計母数（無回答を含む）を表している。

第２章：調査結果の概要

１　自治会・町内会の加入状況

（１）自治会・町内会の加入率

今年度のアンケート回答を基に，自治会・町内会が組織されていない地域の存在も加味して算出した推計加入世帯数と調査期間中である令和３年 10 月１日現在の総世帯数とを対比することにより，自治会・町内会の加入世帯数を推計した。

令和3年度　推計加入率65.0%（推計加入世帯数：475,639世帯／総世帯数731,571世帯）

＜参考＞

※平成30年度　推計加入率67.7%（推計加入世帯数：488,789世帯／総世帯数722,054世帯）
※平成28年度　推計加入率68.5%（推計加入世帯数：488,257世帯／総世帯数712,625世帯）
※平成26年度　推計加入率69.8%（推計加入世帯数：488,020世帯／総世帯数699,644世帯）
※平成25年度　推計加入率69.6%（推計加入世帯数：482,946世帯／総世帯数694,135世帯）
※平成24年度　推計加入率69.8%（推計加入世帯数：481,093世帯／総世帯数689,416世帯）

なお，全市の推計加入率と同様の方法により算出した行政区別の推計加入率は下記のとおりであるが，回答いただいた世帯数を基に機械的に算出したものであり，地域ごとの自治会・町内会組織の有無等の状況が反映されていないことなどから，一つの目安として取り扱いいただきたい。

＜行政区別の推計加入率＞

行政区(支所)	加入率
北区	64.1%
上京区	72.8%
左京区	64.5%
中京区	73.6%
東山区	75.6%
山科区	65.9%

行政区(支所)	加入率
下京区	72.0%
南区	63.6%
右京区	64.3%
西京区(全体)	51.9%
本所管内	47.8%
洛西支所管内	63.3%

行政区(支所)	加入率
伏見区(全体)	63.2%
本所管内	61.8%
深草支所管内	65.6%
醍醐支所管内	65.4%

＜参考＞加入率算出の方法

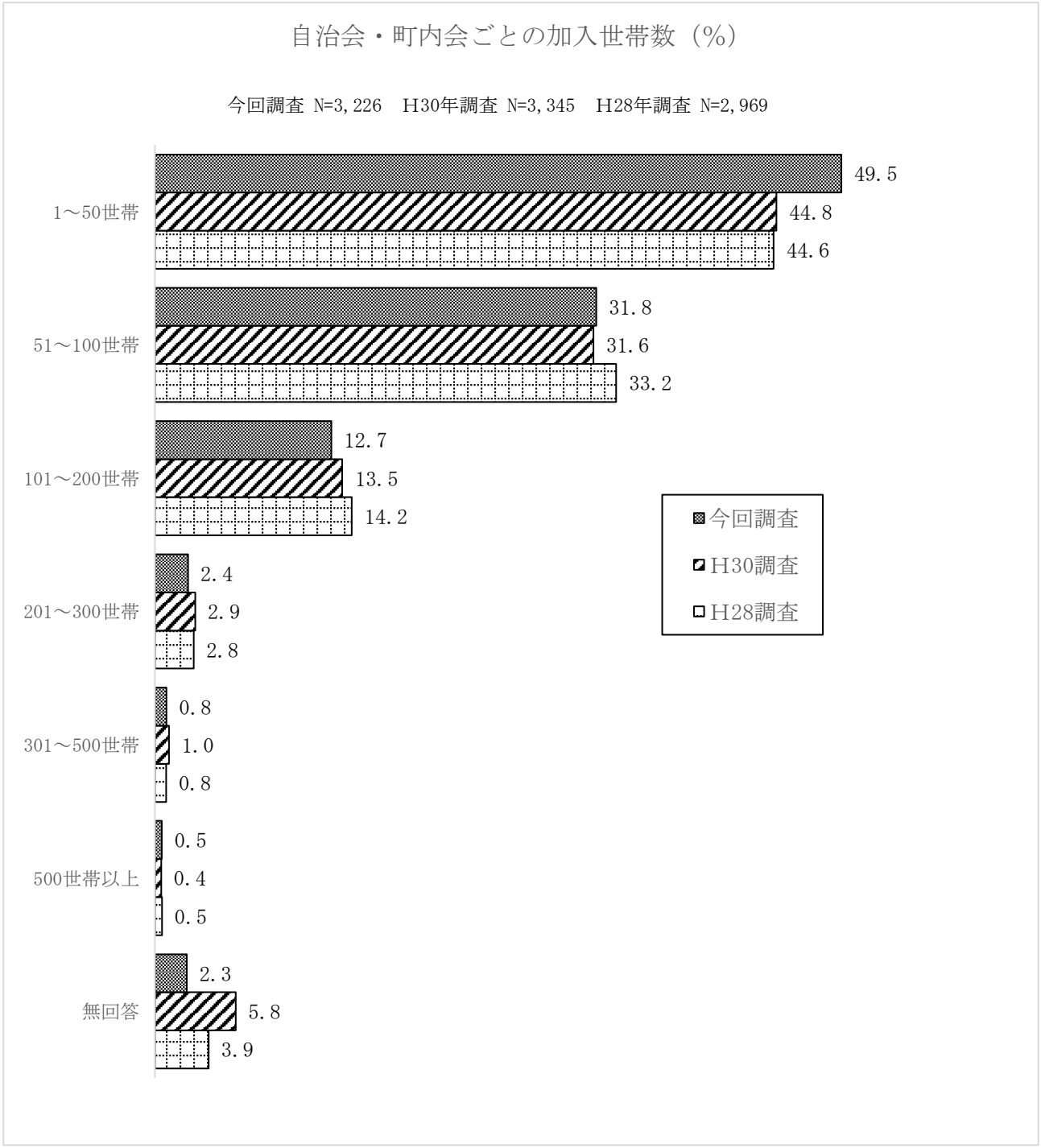
① 回答票の加入世帯数と未加入世帯をそれぞれ合算し，回答対象地域の世帯数（加入世帯数＋未加入世帯数）を算出した。
② 学生マンション等の自治会・町内会が組織されていない地域（今回のアンケートの対象外地域）が全世帯の概ね１割程度（※）あると考えられることから，本市の総世帯数から１割を差し引いた世帯数について，①で算出した回答対象地域の加入世帯数を世帯数（加入世帯数＋未加入世帯数）で除した比率を乗じることにより，本市の加入世帯数を推計した。
（※）推計加入率算出の経年的な整合性も踏まえ，従来どおり１割と推計した。
③ 上記②で推計した本市の加入世帯数を本市の総世帯数で除して，加入率を算出した。

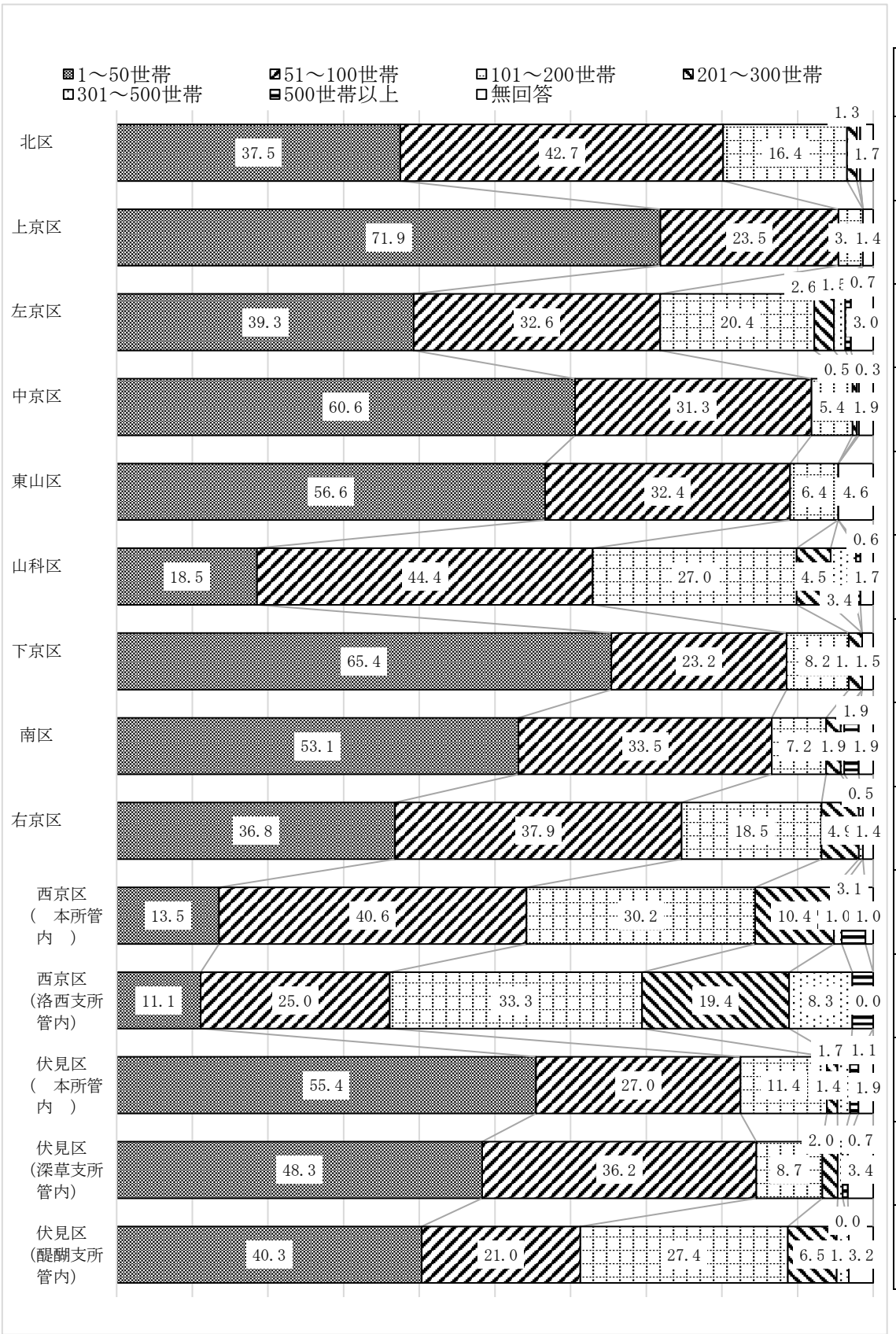
（２）自治会・町内会ごとの加入世帯数

自治会・町内会ごとの加入世帯数は「1～50 世帯」（49.5%）が最も多く，次いで「51～100 世帯」（31.8%）となっている。前回の結果と比較してみると，「1～50 世帯」の自治会・町内会の割合が 4.7 ポイント増加している。

1 団体当たりの平均加入世帯数は全市では 67.4 世帯となっているが，行政区により違いがみられた。

なお，平成 30 年度は，71.7 世帯，平成 28 年度は 74.6 世帯，平成 26 年度は 73.2 世帯である。



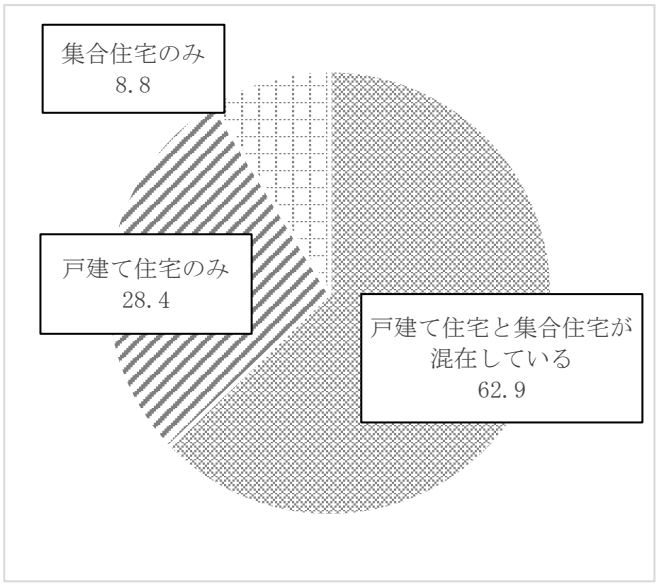


平均加入世帯
68.05
40.26
79.83
49.26
48.72
114.85
48.16
70.11
77.08
127.85
160.78
68.61
65.26
91.77

２　自治会・町内会への加入について

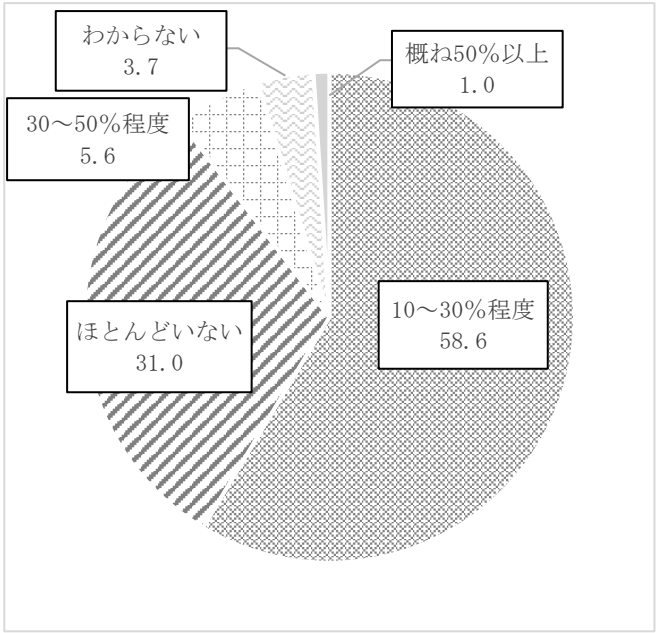
（１）住宅の構成について

町内会のエリアの住宅の構成について尋ねたところ，「戸建て住宅と集合住宅が混在している」（62.9%）との回答が最も多く，次いで「戸建て住宅のみ」（28.4%）となっている。



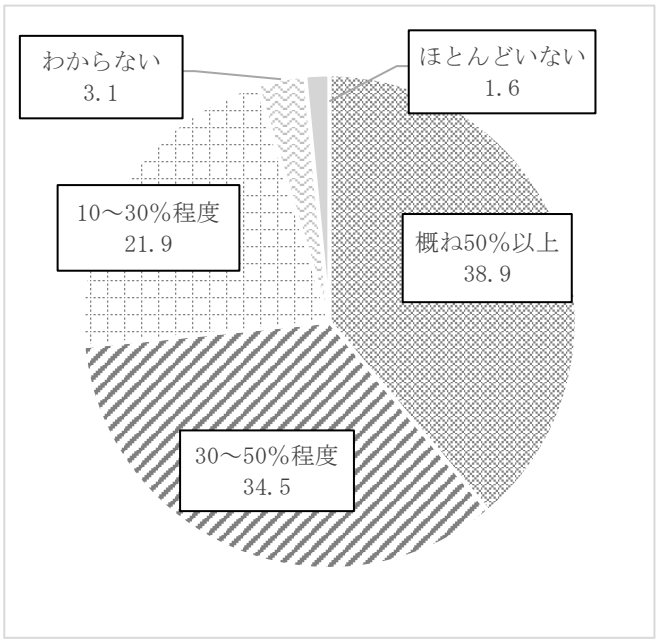
（２）子育て世帯の割合について

町内会のエリアの「子育て世帯（概ね小学生まで）」の割合について尋ねたところ，「１０～３０%」（58.6%）との回答が最も多く，次いで，「ほとんどいない」（31.0%）となっている。



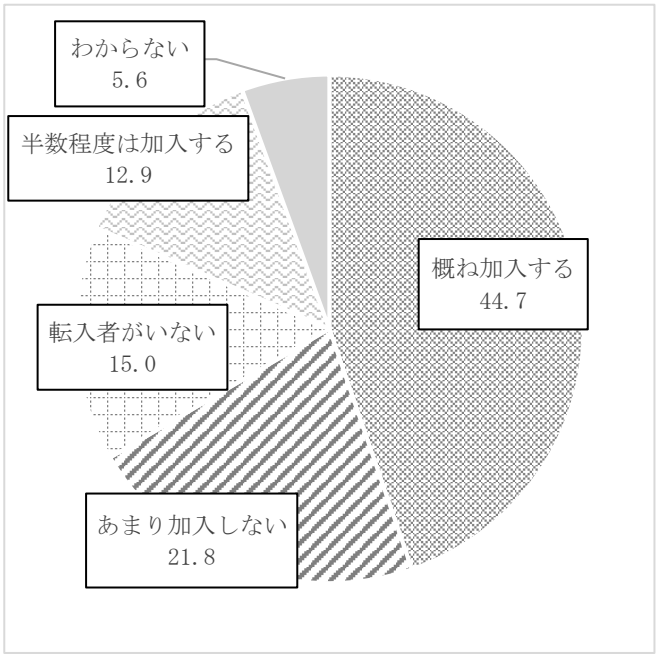
（３）高齢世帯の割合について

町内会のエリアの「高齢世帯（概ね７５歳以上)」の割合について尋ねたところ，「概ね５０％以上」（38.9％）との回答が最も多く，次いで，「３０％以上５０％未満」（34.5％）となっている。



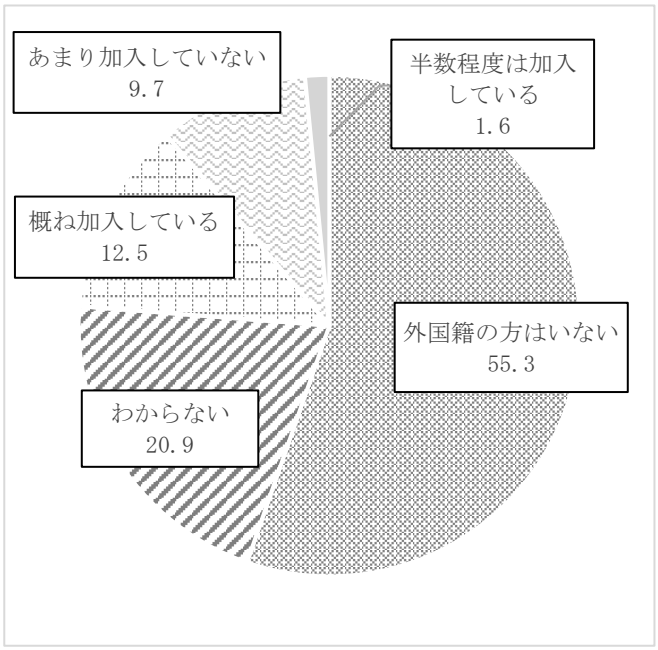
（４）新規転入者の加入状況について

町内会の新規転入者の状況について尋ねたところ，「概ね加入する」（44.7％）との回答が最も多く，次いで「あまり加入しない」（21.8％）となっている。



（５）外国籍世帯の加入状況について

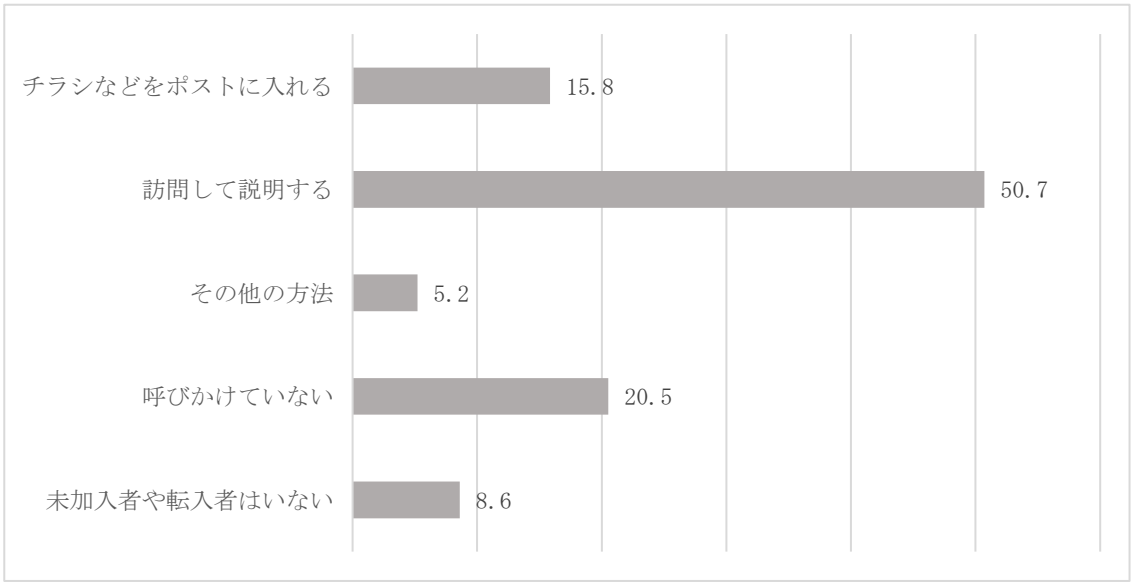
町内会への外国世帯の加入状況について尋ねたところ，「外国籍の方はいない」（55.3%）との回答が最も多く，次いで「わからない」（20.9%）となっている。



３　町内会の運営状況について

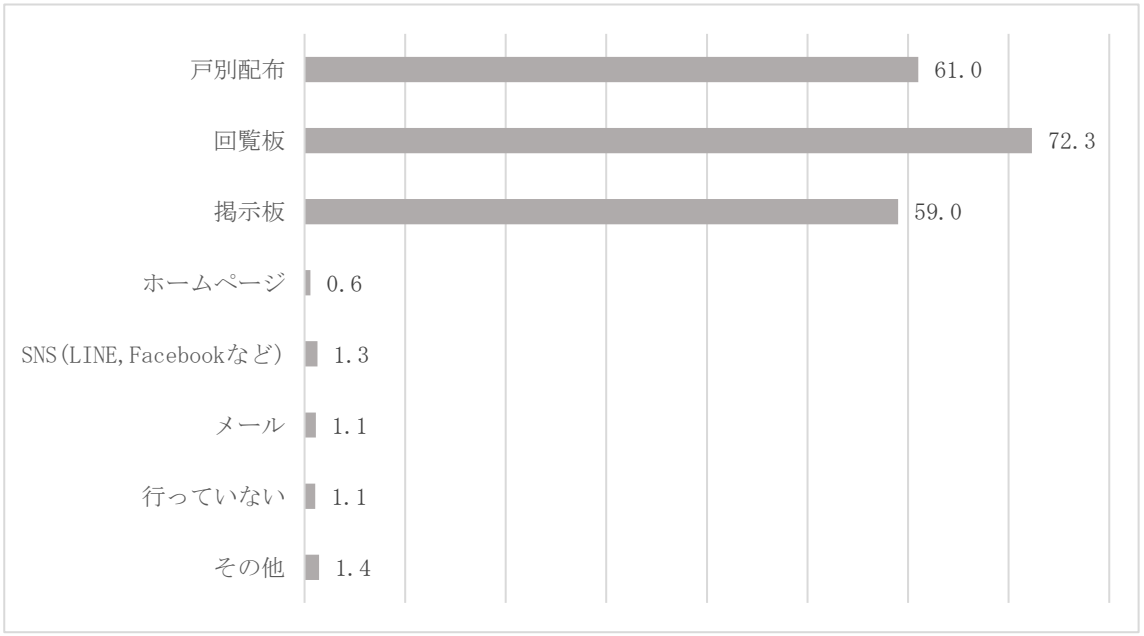
（１）未加入者や転入者への呼びかけ方法について

未加入者や転入者への呼びかけ方法について尋ねたところ，「訪問して説明する」（50.7%）との回答が最も多く，次いで「呼び掛けていない」（20.5%）となっている。



（２）住民へ情報を伝える際に使う方法について

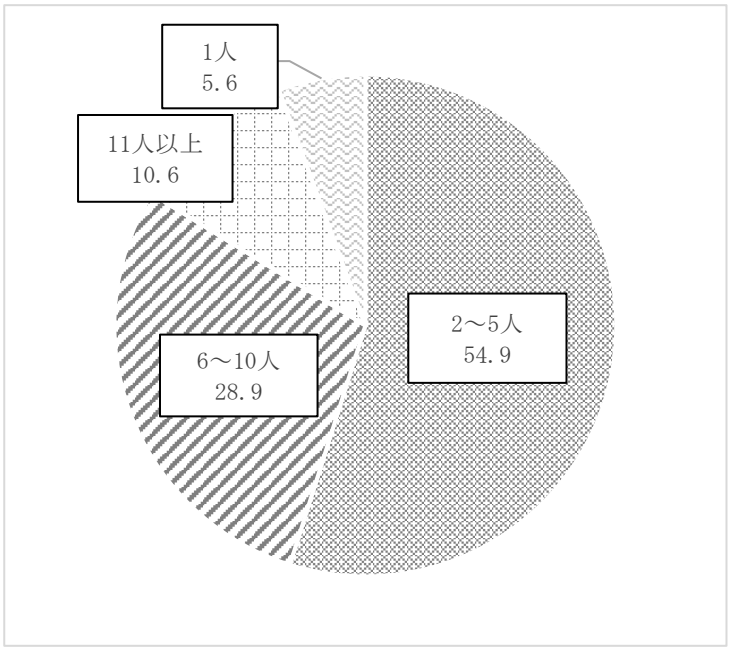
住民へ情報を伝える際に使う方法について尋ねたところ，「回覧板」（72.3%）との回答が最も多く，次いで，「戸別配布」（61.0%），「掲示板」（59.0%）となっている。



４　町内会の役員（会長，副会長，会計など）について

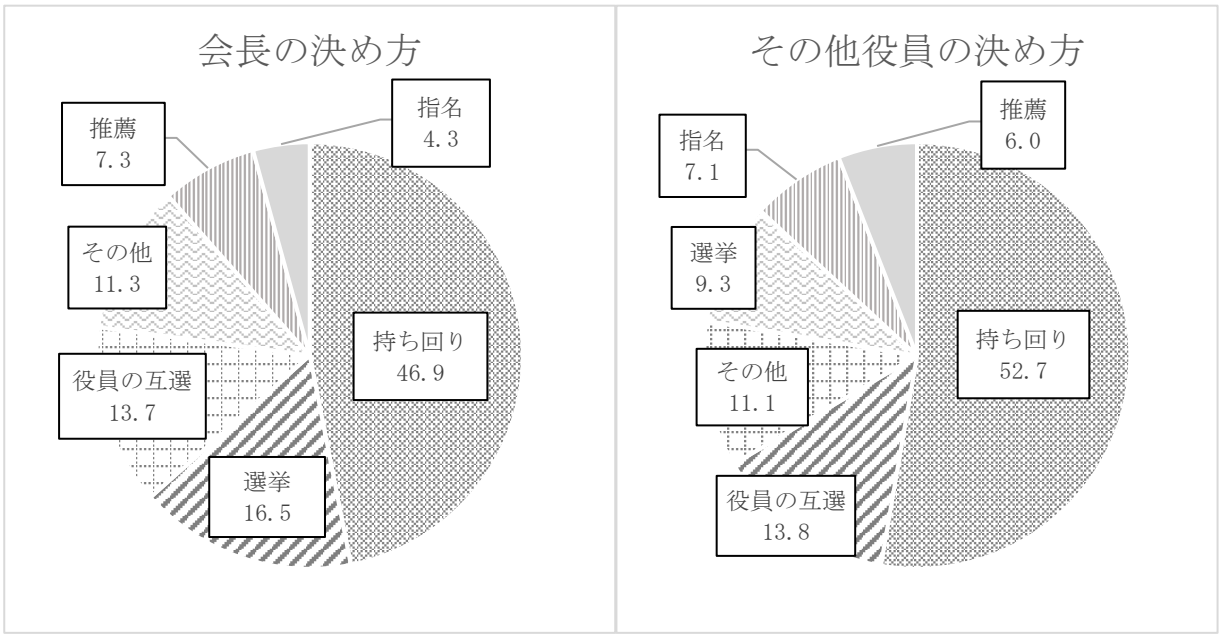
（１）役員の人数について

役員の人数について尋ねたところ，「２～５人」（54.9%）との回答が最も多く，次いで「６～１０人」（28.9%）となっている。



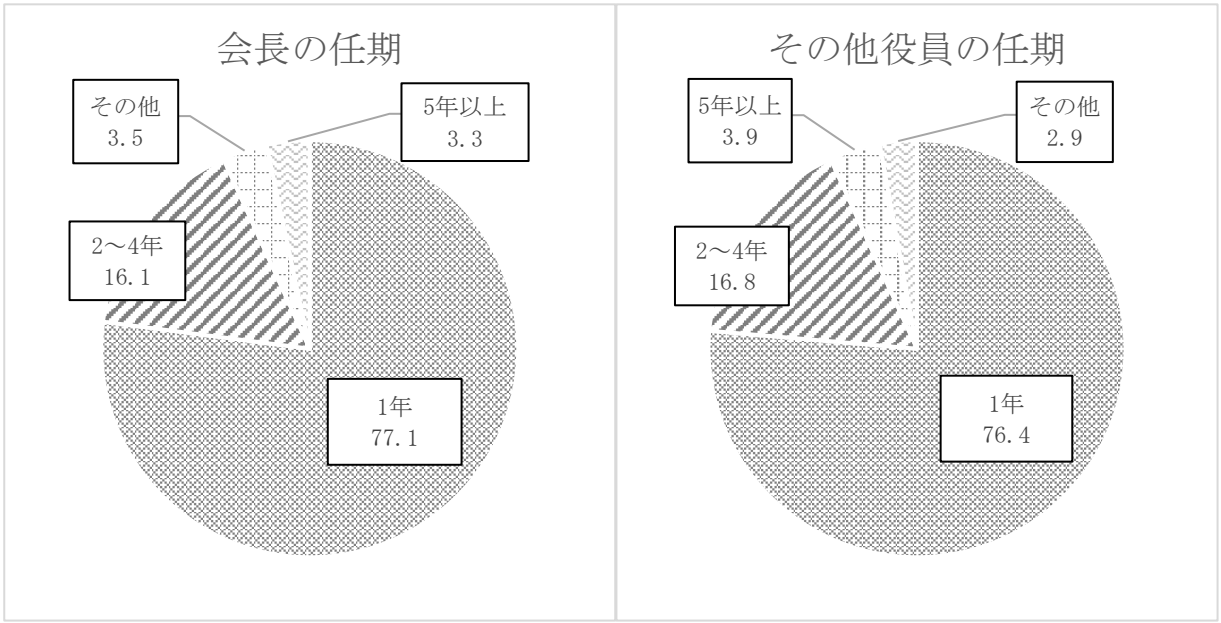
（２）役員の決め方について

会長の決め方について尋ねたところ，「持ち回り」（46.9%）との回答が最も多く，次いで「選挙」（16.5%）となっている。その他の役員の決め方については，「持ち回り」（52.7%）との回答が最も多く，次いで「役員の互選」（13.8%）となっている。



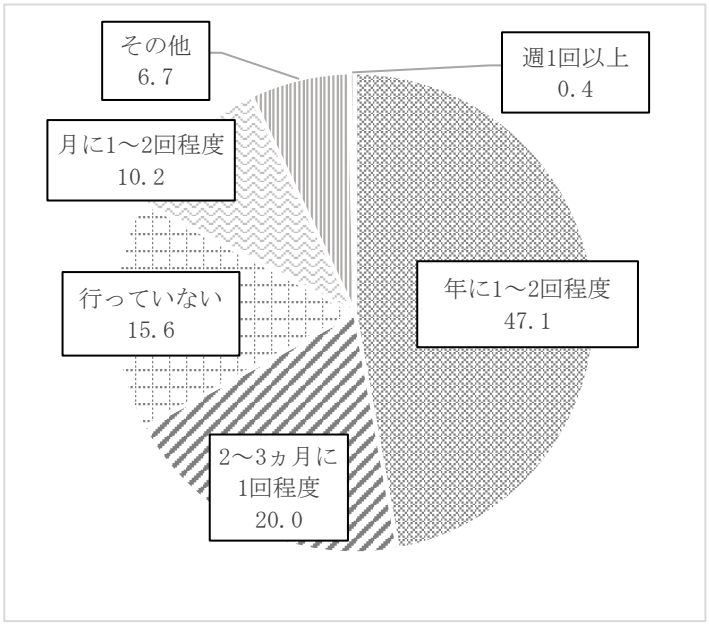
（３）役員の任期について

会長の任期について尋ねたところ，「1 年」（77.1%）との回答が最も多く，次いで「２～４年」（16.1%）となっている。その他の役員についても同様に，「１年」（76.4%）との回答が最も多く，次いで「２～４年」（16.8%）となっている。



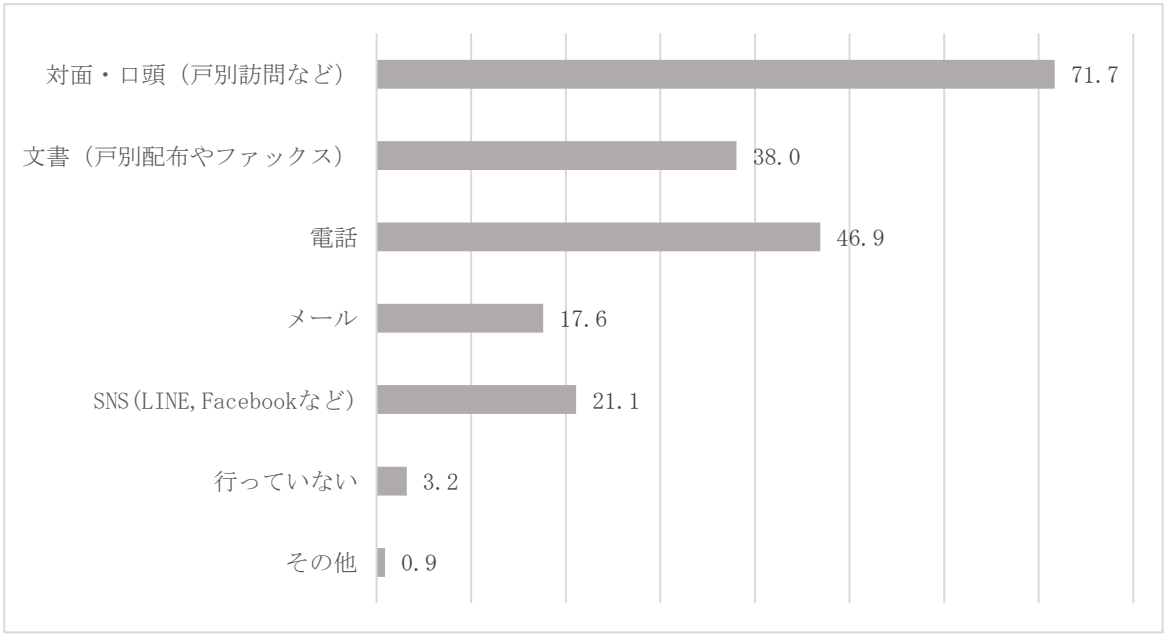
（４）役員会議の頻度について

対面，オンラインを問わず，役員会議の頻度について尋ねたところ，「年に１～２回程度」（47.1%）との回答が最も多く，続いて「２～３ヶ月に１回程度」（20.0%）となっている。



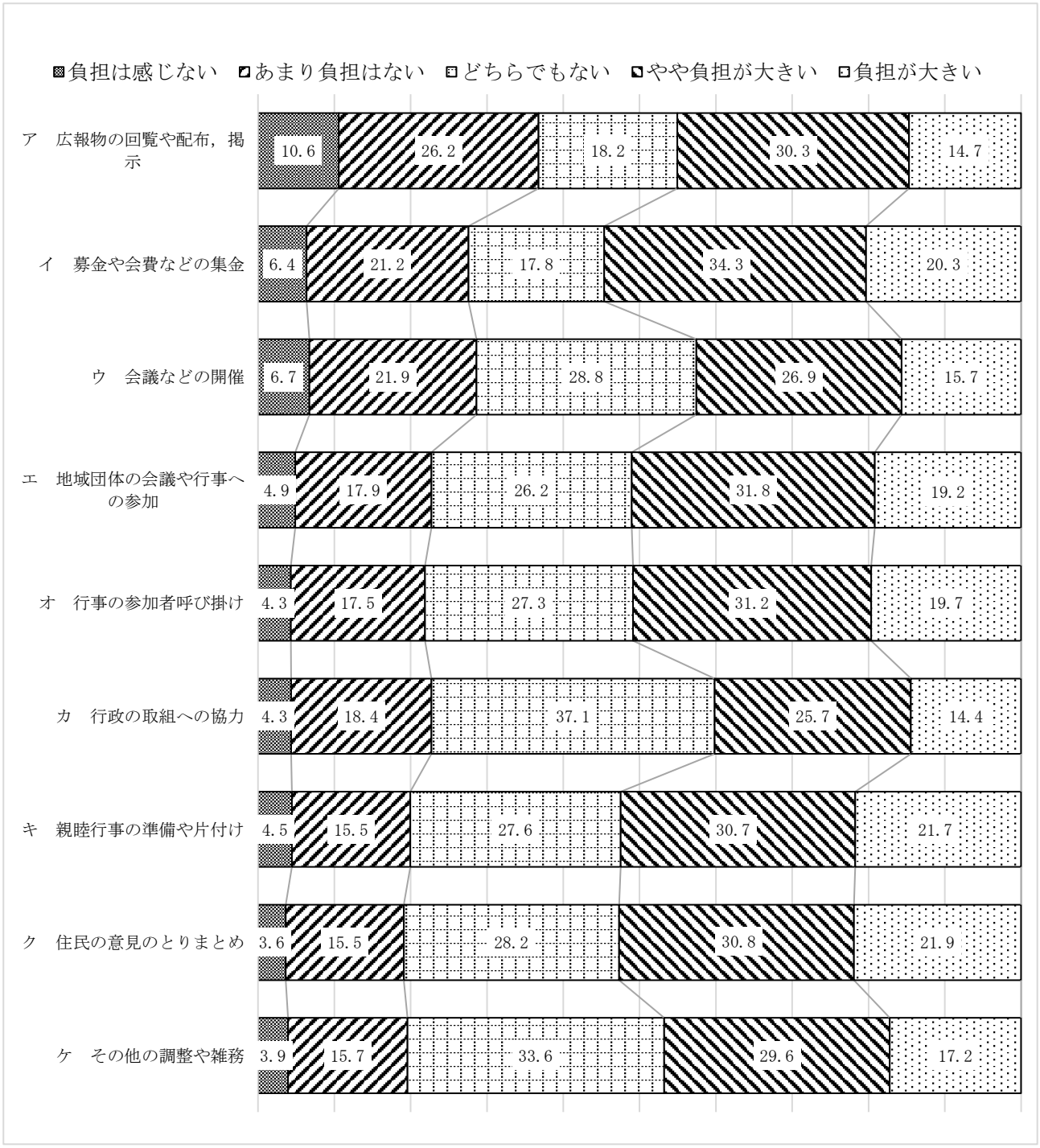
（５）役員同士の連絡手段について

役員同士の連絡手段について尋ねたところ，「対面・口頭（個別訪問など）」（71.7%）が最も多く，次いで，「電話」（46.9%），「文書（戸別配布やファックス）」（38.0%）となっている。



（６）各職務の役員の負担の度合について

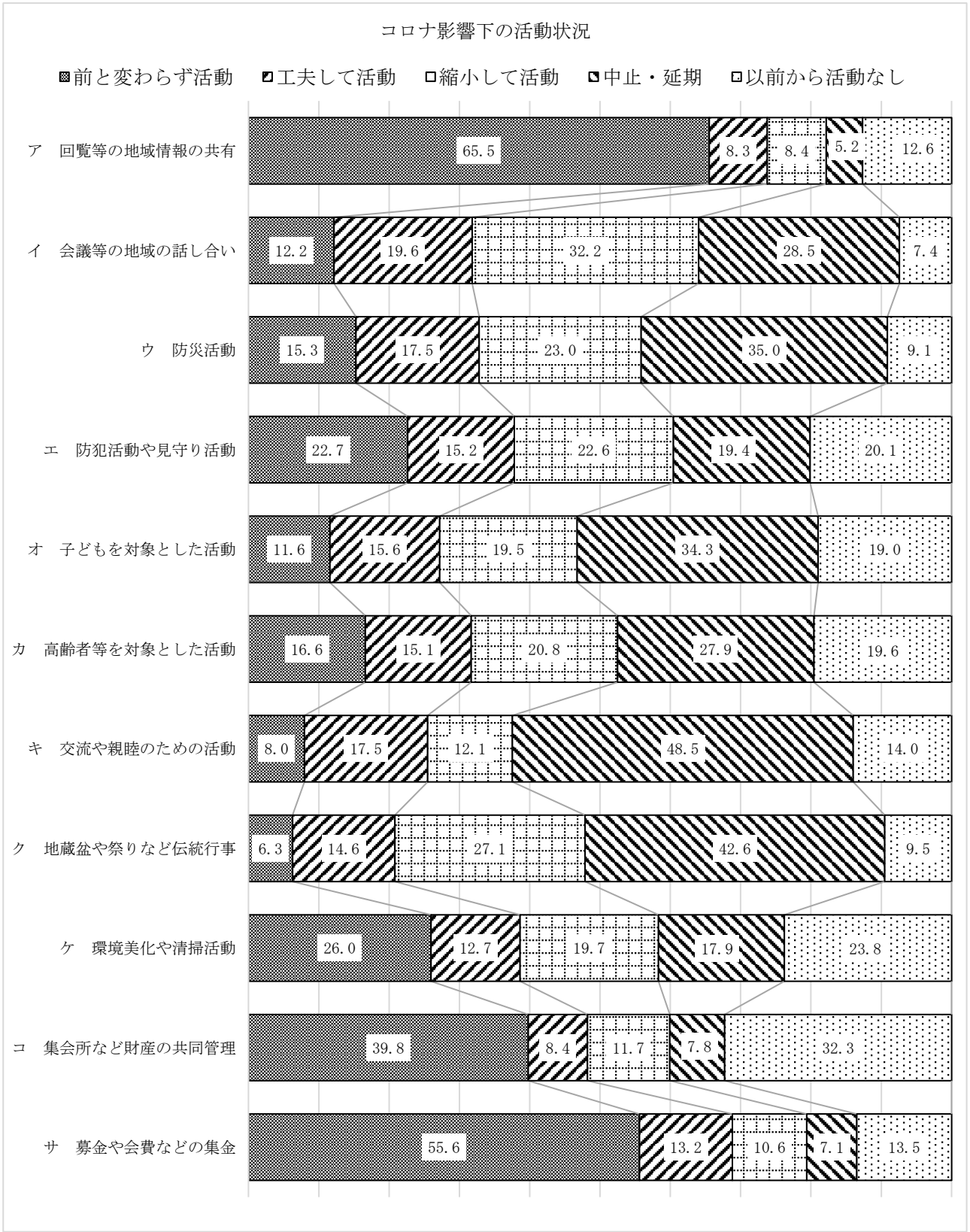
地域活動に係る役員の負担度合いについて尋ねたところ,「負担が大きい」,「やや負担が大きい」を選んだ割合は,「募金や会費などの集金」(54.6%) が最も高く, 次いで「住民の意見のとりまとめ」(52.7%),「親睦行事や準備の片付け」(52.4%) となっている。



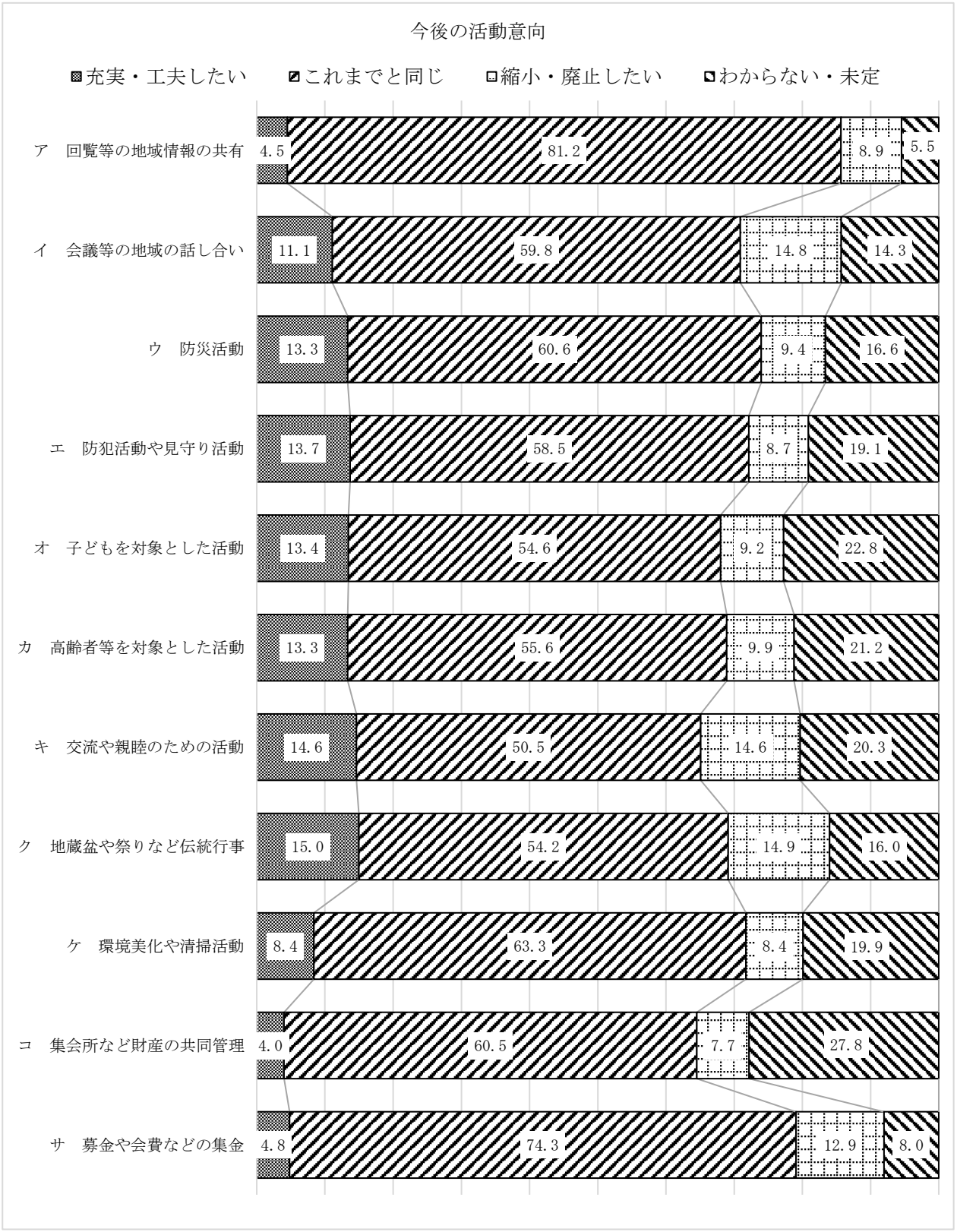
５　町内会の活動について

（１）新型コロナウイルス感染症影響下の活動状況について

新型コロナウイルス感染症影響下における地域活動の状況についてお尋ねたしたところ，「回覧等の地域情報の共有」(65.5%)，「募金や会費などの集金」(55.6%) に係る活動については，「前と変わらず活動」の回答が多かったが，その他の活動については，「縮小して活動」や「中止・延期」の回答が多くなっている。

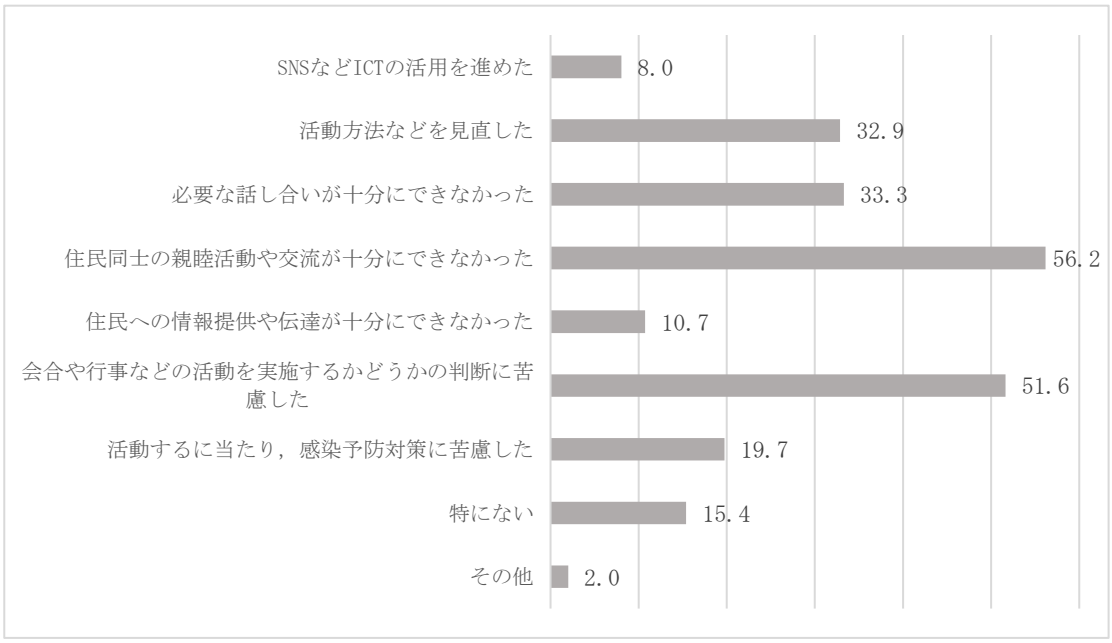


また，新型コロナウイルス感染症が収束した場合の活動の意向についてお尋ねしたところ，「これまでと同じ」との回答は，「回覧等の地域情報の共有」（81.2%）が最も多く，次いで「募金や会費などの集金」（74.3%）となっている。



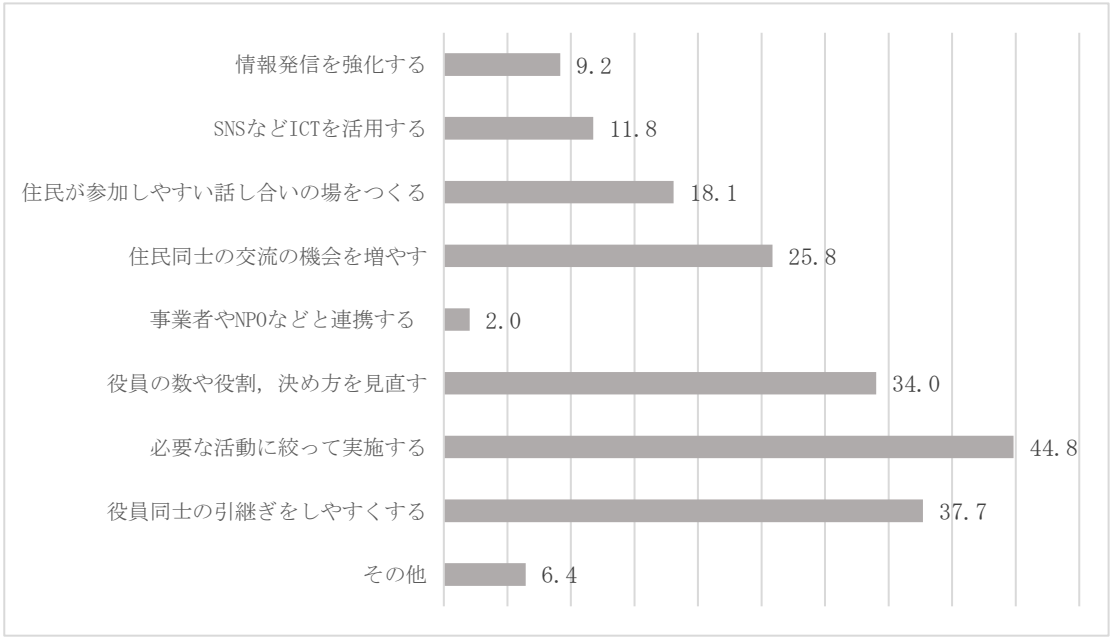
（２）新型コロナウイルス感染症の影響下の町内会活動の振り返りについて

新型コロナウイルス感染症の影響下の町内会活動を振り返りに関する質問では，「住民同士の親睦活動や交流が十分にできなかった」（56.2%）が最も多く，次いで「会合や行事などの活動を実施するかどうかの判断に苦慮した」（51.6%），「必要な話し合いが十分にできなかった」（33.3%）となっている。



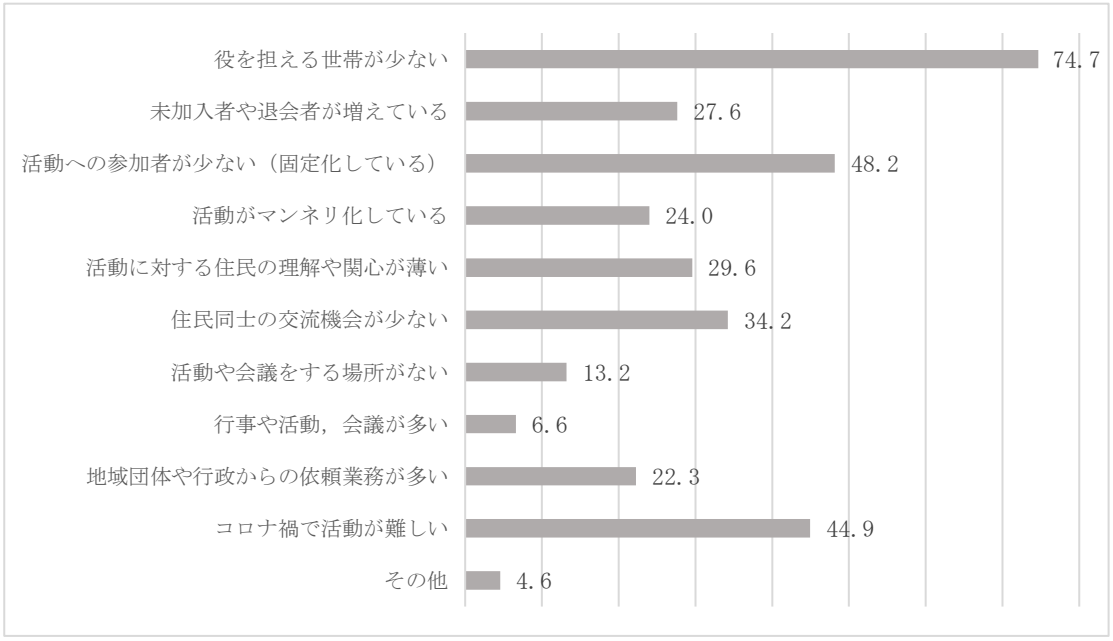
（３）今後，特に充実・工夫して取り組みたい（または現在取り組んでいる）活動について

今後，特に充実・工夫して取り組みたい，または現在取り組んでいる活動については，「必要な活動に絞って実施する」（44.8%）が最も多く，次いで「役員同士の引継ぎをしやすくする」（37.7%），「役員の数や役割，決め方を見直す」（34.0%）となっている。



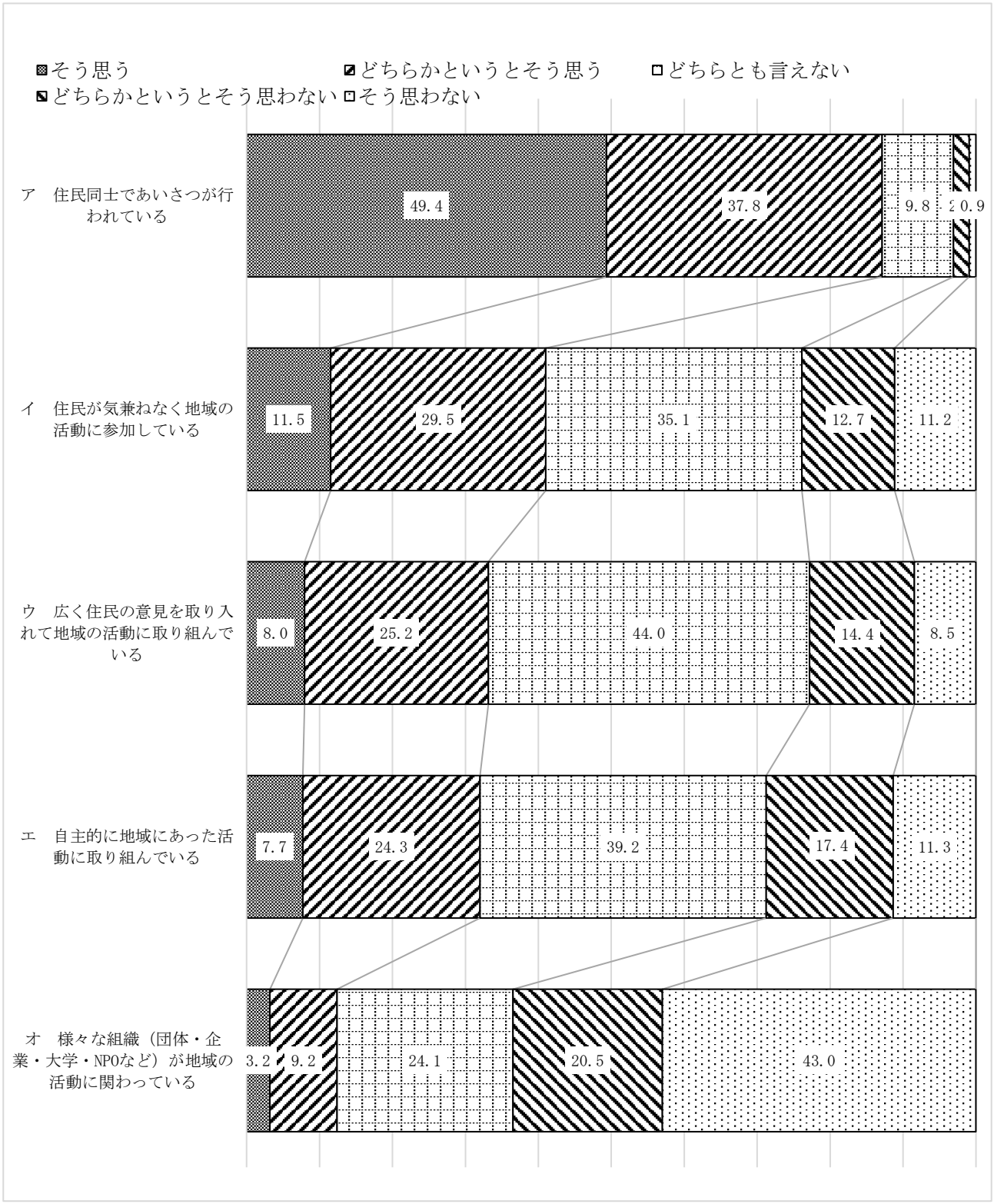
（４）運営課題について

運営課題について尋ねたところ，「役を担える世帯が少ない」（74.7%）が最も多く，次いで「活動への参加者が少ない（固定化している）」（48.2%），「コロナ禍で活動が難しい」（44.9%）となっている。



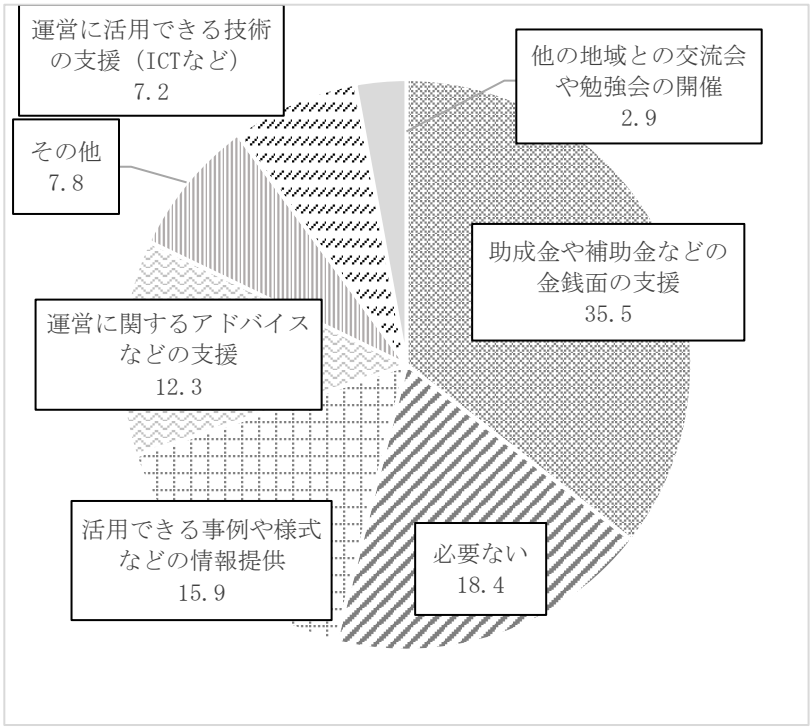
６　町内の日常の様子について

町内の日常の様子について，「住民同士であいさつがおこなわれている」については，「そう思う」（49.4%）と「どちらかというとそう思う」（37.8%）とした回答が多かった。「様々な組織が地域の活動に関わっている」については，「そう思わない」（43.0%），「どちらかというとそう思わない」（20.5%）とした回答が多かった。



7　京都市から支援があるといいと思うものについて

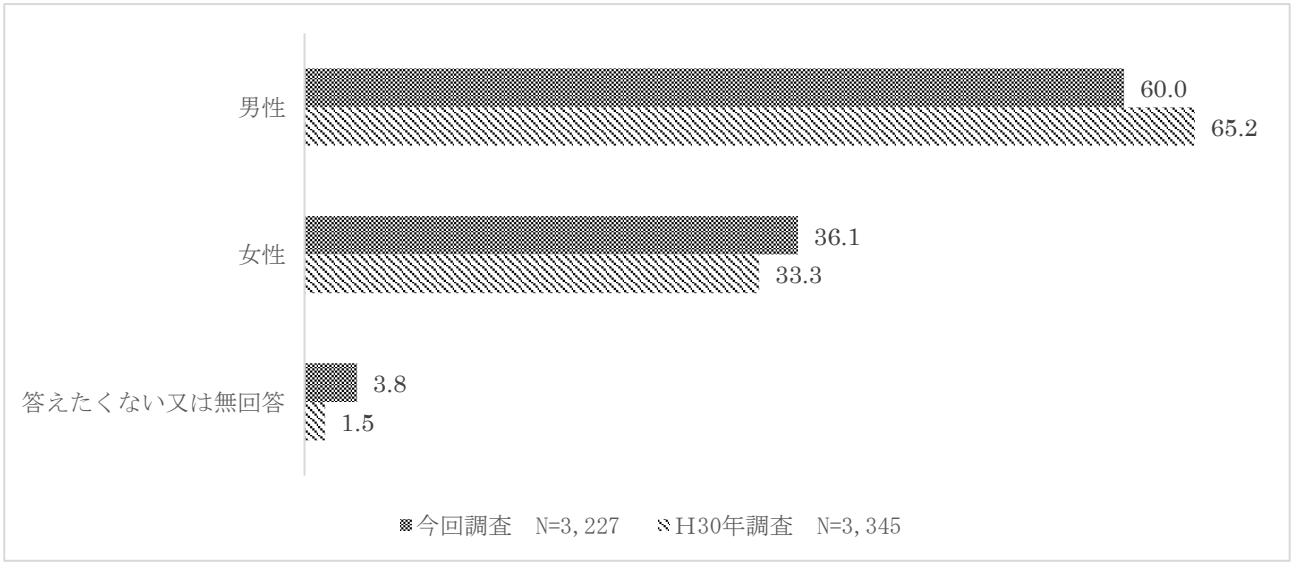
京都市から支援があるといいと思うものについて尋ねたところ，「助成金や補助金などの金銭面の支援」（35.5%）が最も多く，次いで「必要ない」（18.4%），「活用できる事例や様式などの情報提供」（15.9%）と続いている。



８　回答者（町内会長）の属性について

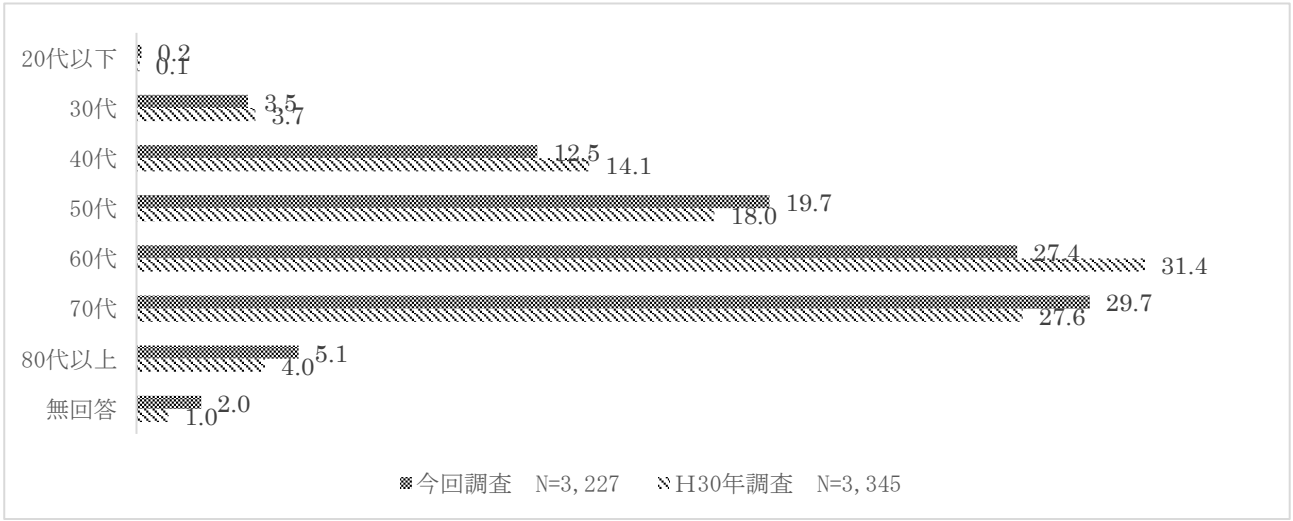
（１）性別

性別は，「男性」が 60.0%，「女性」が 36.1%となっている。



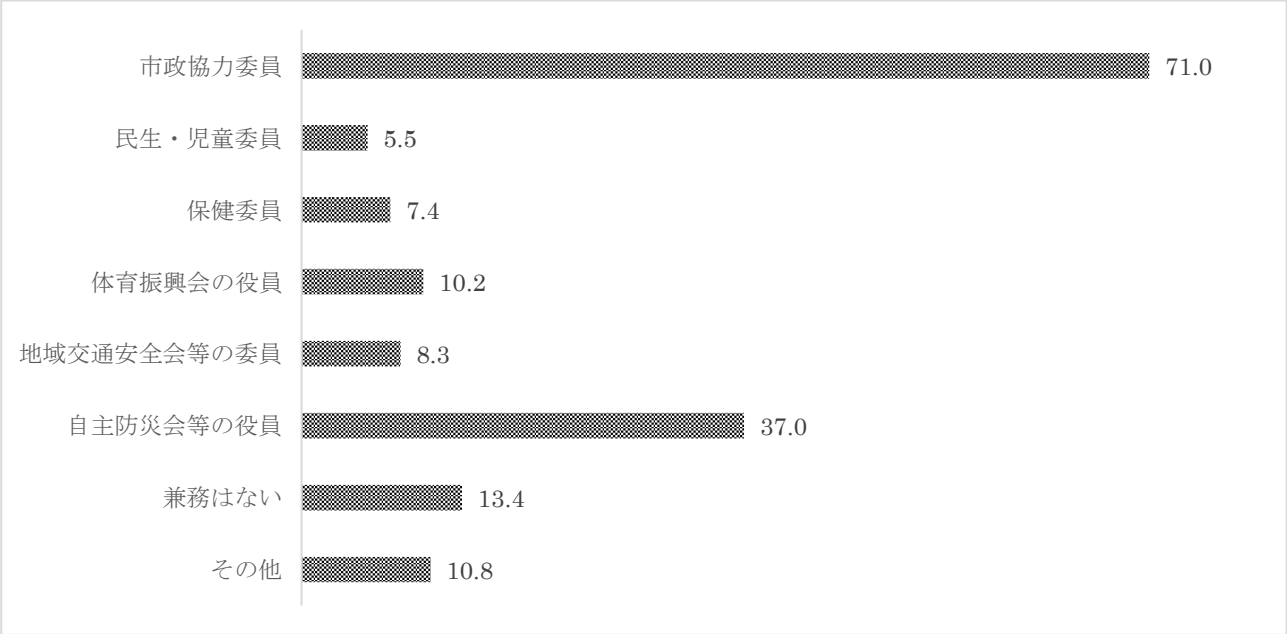
（２）年代

年令は，「７０代」（29.7%）が最も多く，次いで「６０代」（27.4%）となっている。



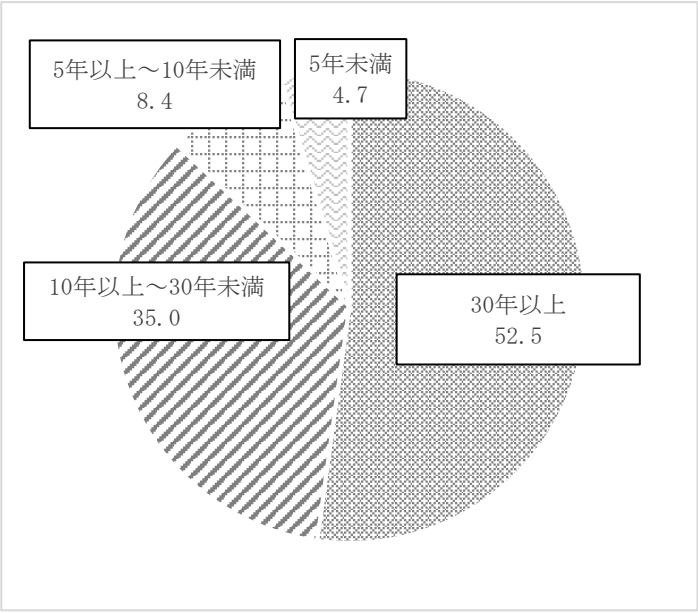
（３）役の兼務

役の兼務状況について尋ねたところ，「市政協力委員」（71.0%）が最も多く，次いで「自主防災会等の役員」（37.0%）となっている。



（４）現在の町内にお住いの期間

現在の町内にお住いの年数は，「３０年以上」（52.5%）が最も多く，次いで「１０年以上～３０年未満」（35.0%）となっている。



（参考）令和３年度　自治会・町内会アンケートの設問

令和３年度　京都市自治会・町内会アンケート

本アンケートは，自治会･町内会長の皆様から地域の実情についてお伺いし，今後の施策に反映していくために実施するものです。5～10 分程度でご回答いただけますので，ご協力よろしくお願いいたします。

問１．あなたの自治会・町内会（以下，「町内会」）について，以下の項目にお答えください。

１．　所在地	＿＿＿区　＿＿＿＿＿＿学区 住所：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ (注１)住所表記による町名までを記入してください。 (注２)複数の町にまたがる場合は，属する住所表記による町名を全て列記してください。 （例）〇〇町，△町の一部
２．　貴会の名称	(例)〇〇町内会，◇◇自治会 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
３．　加入世帯数 未加入世帯数 (必ずご記入ください)	加入世帯数：　＿＿＿＿＿世帯　（令和3年10 月1日時点） 未加入世帯数：＿＿＿＿＿世帯　（分かる範囲のおおよその数で結構です） (注１)マンションやアパートなど，建物ごと加入している場合は，その棟の全世帯（全戸）が加入しているとみなして，全世帯数を加入世帯数に含めてください。 (注２)空き家や別荘など居住実態のない場合は，加入・未加入世帯数のいずれにも含めないでください。 (注３)未加入世帯数が無記入になっている場合は「０」とみなします。

問２．あなたのお住まいの地域や町内会の状況についてお答えください。

（各設問の右の回答欄に該当する番号を記入してください。）

回答欄 ⇩

１．あなたの町内会のエリアの「住宅の構成」について，あてはまるものを１つ選んでください。



①　戸建て住宅のみ　②戸建て住宅と集合住宅が混在している　③集合住宅のみ



□

２．あなたの町内会のエリアの「子育て世帯（概ね小学生まで）」の割合について，最も近いと思う番号を１つ選んでください。

①概ね50%以上　②30～50%程度　③10～30%程度　④ほとんどいない　⑤わからない　□

３．あなたの町内会のエリアの「高齢世帯（概ね７５歳以上）」の割合について，最も近いと思う番号を１つ選んでください。

①概ね50%以上　②30～50%程度　③10～30%程度　④ほとんどいない　⑤わからない　□

４．あなたの町内会への新規転入者の加入状況について，あてはまるものを１つ選んでください。

①概ね加入する　②半数程度は加入する　③あまり加入しない
④転入者がいない　⑤わからない　□

５．あなたの町内会への外国籍世帯の加入状況について，あてはまるものを１つ選んでください。

①概ね加入している　②半数程度は加入している　③あまり加入していない
④外国籍の方はいない　⑤わからない　□

問３．あなたの町内会の運営状況についてお答えください。

1．未加入者や転入者への呼びかけ方法について，あてはまるものを全て選んでください。

①チラシなどをポストに入れる ②訪問して説明する ③その他の方法 [　　]

④呼びかけていない ⑤未加入者や転入者はいない

2．住民へ情報を伝える際に使う方法として，あてはまるものを全て選んでください。

①戸別配布 ②回覧板 ③掲示板 ④ホームページ ⑤SNS(LINE, Facebook など)

⑥メール ⑦行っていない ⑧その他 [　　]

3．町内会の役員（会長，副会長，会計など）について

（1）役員の人数について，あてはまるものを1つ選んでください。

①1人 ②2～5人 ③6～10人 ④11人以上

（2）役員の決め方について，あてはまるものを1つ選んでください。

A【会長】 ①選挙 ②持ち回り ③役員の互選 ④指名 ⑤推薦 ⑥その他

B【その他役員】 ①選挙 ②持ち回り ③役員の互選 ④指名 ⑤推薦 ⑥その他

（3）役員の任期について，あてはまるものを1つ選んでください。

A【会長】 ①1年 ②2～4年 ③5年以上 ④その他 [　　]

B【その他役員】 ①1年 ②2～4年 ③5年以上 ④その他 [　　]

（4）役員会議（対面，オンライン問わず）の頻度について，あてはまるものを1つ選んでください。

①週1回以上 ②月に1～2回程度 ③2～3ヶ月に1回程度 ④年に1～2回程度

⑤行っていない ⑥その他 [　　]

（5）役員同士の連絡手段について，あてはまるものを全て選んでください。

①対面･口頭(戸別訪問など) ②文書(戸別配布やファックス) ③電話 ④メール

⑤SNS(LINE, Facebook など) ⑥行っていない ⑦その他 [　　]

（6）各職務の役員の負担の度合について，最もあてはまるものをそれぞれ1つ選び，枠内に「○」を記入してください。

	負担は感じない	あまり負担はない	どちらでもない	やや負担が大きい	負担が大きい
ア 広報物の回覧や配布，掲示					
イ 募金や会費などの集金					
ウ 会議などの開催					
エ 地域団体の会議や行事への参加					
オ 行事の参加者呼び掛け					
カ 行政の取組への協力					
キ 親睦行事の準備や片付け					
ク 住民の意見のとりまとめ					
ケ その他の調整や雑務					



問4．あなたの町内会の活動についてお答えください。

1．コロナの影響による緊急事態宣言・まん延防止措置期間中の活動状況と，今後（コロナが収束した場合）の活動意向について，それぞれ最もあてはまるものを1つ選び，枠内に「○」を記入してください。

コロナ影響下の活動状況					地域活動の内容	今後の活動意向について			
以前から活動なし	中止・延期	縮小して活動	工夫して活動	前と変わらず活動		充実・工夫したい	これまでと同じ	縮小・廃止したい	わからない・未定
					ア　回覧等の地域情報の共有				
					イ　会議等の地域の話し合い				
					ウ　防災活動				
					エ　防犯活動や見守り活動				
					オ　子どもを対象とした活動				
					カ　高齢者等を対象とした活動				
					キ　交流や親睦のための活動				
					ク　地蔵盆や祭りなど伝統行事				
					ケ　環境美化や清掃活動				
					コ　集会所など財産の共同管理				
					サ　募金や会費などの集金				

2．コロナ禍の町内会活動を振り返って，あてはまるものを全て選んでください。

①SNSなどICTの活用を進めた　②活動方法などを見直した
③必要な話し合いが十分にできなかった　④住民同士の親睦活動や交流が十分にできなかった
⑤住民への情報提供や伝達が十分にできなかった
⑥会合や行事などの活動を実施するかどうかの判断に苦慮した
⑦活動するに当たり，感染予防対策に苦慮した
⑧特にない　⑨その他



3．今後，特に充実・工夫して取り組みたい（または現在取り組んでいる）活動について，あてはまるものを全て選んでください。

①情報発信を強化する　②SNSなどICTを活用する
③住民が参加しやすい話し合いの場をつくる　④住民同士の交流の機会を増やす
⑤事業者やNPOなどと連携する　⑥役員の数や役割，決め方を見直す
⑦必要な活動に絞って実施する　⑧役員同士の引継ぎをしやすくする
⑨その他



4．運営課題について，あてはまるものを全て選んでください。

①役を担える世帯が少ない　②未加入者や退会者が増えている
③活動への参加者が少ない（固定化している）　④活動がマンネリ化している
⑤活動に対する住民の理解や関心が薄い　⑥住民同士の交流機会が少ない
⑦活動や会議をする場所がない　⑧行事や活動，会議が多い
⑨地域団体や行政からの依頼業務が多い　⑩コロナ禍で活動が難しい
⑪その他



問５．あなたの町内の日常の様子について，それぞれ最もあてはまるものを１つ選び，枠内に「○」を記入してください。

	そう思う	どちらかというとそう思う	どちらとも言えない	どちらかというとそう思わない	そう思わない
ア　住民同士であいさつが行われている					
イ　住民が気兼ねなく地域の活動に参加している					
ウ　広く住民の意見を取り入れて地域の活動に取り組んでいる					
エ　自主的に地域にあった活動に取り組んでいる					
オ　様々な組織（団体・企業・大学・NPO など）が地域の活動に関わっている					



問６．京都市（市役所，区役所等）から，支援があるといいと思うものを１つ選んでください。

①助成金や補助金などの金銭面の支援　②運営に関するアドバイスなどの支援
③活用できる事例や様式などの情報提供　④他の地域との交流会や勉強会の開催
⑤運営に活用できる技術の支援（ICTなど）　⑥必要ない
⑦その他

問７．ご回答の方（町内会長）の情報について，差し支えない範囲でお答えください。

１．	**性別**	①男性　②女性　③答えたくない
２．	**年齢**	①２０代以下　②３０代　③４０代　④５０代　⑤６０代 ⑥７０代　⑦８０代以上
３．	**役の兼務**	他の役職の兼務状況について，あてはまるものを全て選んでください。 ①市政協力委員　②民生・児童委員　③保健委員 ④体育振興会の役員　⑤地域交通安全会等の委員 ⑥自主防災会等の役員　⑦兼務はない ⑧その他（　　）
４．	**現在の町内にお住まいの期間**	①５年未満　②５年以上～１０年未満　③１０年以上～３０年未満 ④３０年以上

◆工夫して活動に取り組んでいる様子がわかる自治会・町内会については，他の地域の参考にするため，さらに詳しくお話を聞かせていただきたいと考えています。
今後，職員から直接連絡しても差し支えない方は，下記に連絡先をご記入ください。
ご記入いただいた方には，令和４年３月までを目途に，一度ご連絡させていただきます。

お名前		電話番号	（　　）　　－
メールアドレス			

※ご記入いただいた情報は，アンケート調査以外の目的には使用いたしません。

質問は，以上です。アンケート調査にご協力いただき，ありがとうございました！

